

こおろぎ

発行日 2010年6月1日 **No.209**
発行元 株式会社
オリジン・コーポレーション
発行者 杉井保之
〒426-0044 静岡県藤枝市大東町777-1
TEL 054-636-4300 FAX 054-636-6187
E-mail origin@ck.tnc.ne.jp
URL <http://www.origin-co.com>

CL (建設的な生き方)

今年も5月1日から5日まで、浜名湖でCLのインストラクター養成講座が行われました。CLというのは、森田療法と内観法をベースに、アメリカの文化人類学者であるD.K.レイノルズ博士が提唱した教育法のことです。

森田療法とは、慈恵医大の森田正馬博士によって提唱された世界的にも有名な神経症の治療法です。その考え方を教育に取り入れたものがCLなのです。

今日の日本では、「やる気を出して」とか「自信を持って」という言葉をよく耳にしますが、「やる気」や「自信」はコントロールできるものでしょうか? 「やる気を出して」と言うのは楽ですが、出そうと思って出るのなら、誰も苦労していないと思うのです。

また、こうした考え方は、「やる気」や「自信」がなければ、少なくとも仕方がないという安易な考え方につながると思うのです。

近年の日本人は、とても気分を大切にしますが、気分や感情を中心に生きていたら、本一冊書き上げることもできません。まして何十年という人生を良いものにしようと思うのなら、気分が乗らなくてもやるべきことをきちんとやらなくてはならないのです。

CL森田は、気分流されず、目的のためにやるべきことをやる生き方を身につけるものです。

もう一つの内観法は、「人にしてもらったこと」「して差し上げたこと」「ご迷惑をおかけしたこと」という事実を認めるものです。

私は面接の本も出しているのですが、私のところには就職活動についての相談がたくさんきます。そのほとんどが親御さんからの相談で、当の本人に会ってみると親御さんの気持ちとは異なり、就職に意外なほど消極的で驚かされるのがよくあります。

「最近の子どもはどうしてこんなに意欲がないのだろう?」と思っていたある日、中国からの留学生に会う機会がありました。その子達は、とても熱心に就職活動をしているのです。

あまりの違いに興味湧き、「どうしてそんなに頑張るの?」と留学生に尋ねると、「両親が苦労して育ててくれたので、早く両親に楽をさせてあげたい」という答えでした。

今日の日本では、「自分の人生は、自分のもの」という考え方が定着して、自分のために生きるのが当たり前となっています。しかし、実は「自分のため」よりも、「大切な人のため」のほうが、人は強くなれるし、頑張れるものなのです。

これまで多くの人の相談を受けてきて、意欲のない人の多くは、自分のことだけを考えていて、自分を支えてくれた人の苦労のことは忘れていく感じがします。だから自分のことを粗末にしたり、傲慢な生き方ができてしまうのだと思うのです。

私は、良い人生を作るためには、気分流されずに目的のために必要な行動をとる森田的な生き方と、人に支えられている事実を認める内観的な生き方が重要だと思い、この15年間、レイノルズ博士とともにCLの普及に努めてきました。しかし、レイノルズ博士も高齢となったため、年に二回、日本に来ていただくことが困難となり、レイノルズ博士に直接、指導してもらえるのは、あと一年ということになりました。

もちろんこれからもCLの活動は続けていきますが、もし直接レイノルズ博士に指導してもらいたいと思う方は、今年が最後のチャンスですので、早めに申し込みをすることをお勧めします。

研修の日程は、10月8日~12日、又は11月19日~23日の5日間です。

組織のリーダーや教育にかかわる方はもちろん、自分の人生をより充実させたい人や、悩みを抱えている方にも役に立つと思います。

「オンリーワン」

皆さんは、フリースクールというものを知っているでしょうか?

フリースクールとは、何らかの事情で学校に適應できなくなっている子どもたちの受け皿となる場所で、学習指導要領にとらわれない独創性のある教育をしている施設です。在籍している学校の校長先生の許可があれば、出席扱いにしてもらうことも可能です。

このたびCL(建設的な生き方)をベースにしたフリースクールが日本で初めてオープンしました。場所は、山梨県大月市で、名前は「オンリーワン」といいます。

主催しているのは、井上弥生さんです。井上さんは、元は学校の先生でしたが、息子さんが不登校になったため、息子さんの面倒を見るために23年勤めた教員を辞めました。教員をしている人(特に女性)にとっては、自分の子どもが不登校になるということはそれほど大変なことなのです。

その井上さん親子が一昨年CLを学ぶようになり、一年で息子さんがとても元気になったため、自分たちの体験を人の役に立てようとフリースクールをオープンすることにしました。

教員時代の同僚の方たちが協力してくれるので勉強もきちんとしてもらえますが、何より不登校になった経験のある井上さん親子が自分たちの体験を通してサポートしてくれるので、とても頼りになります。

もし、皆さんのお知り合いで子育てで悩んでいる方がいたら、「こんなところがあるよ!」と紹介してあげてください。月に一度は私も行って、相談にのったり、CLの講義をしています。

フリースクール「オンリーワン」の連絡先は、

TEL 0554-22-3362

Email fs-only1@waltz.ocn.ne.jp

今月の活動情報 活動を早く知りたい方は、ホームページで

- 6/3(木) 沼津経営塾 (沼津市民文化センター)
- 6/4(金) フリースクール・オンリーワン (山梨県大月市)
- 6/4(金) 南アルプス建設的な生き方を学ぶ会
- 6/5(土) 山中湖建設的な生き方を学ぶ会 (安心サービス)
- 6/5~6 静岡経営塾 (オリジン)
- 6/8(火) 浜松建設的な生き方を学ぶ会 (京丸園)
- 6/22(火) 埼玉建設的な生き方を学ぶ会 (ウィルさいたま)
- 6/23(水) 横浜建設的な生き方を学ぶ会 (横浜地域職業訓練センター)
- 6/23(水) 東京建設的な生き方を学ぶ会 (株式会社東西)
- 6/24~25 経営戦略ゲーム (山ノ内町旅館事業協同組合)
- 6/26(土) 島田建設的な生き方を学ぶ会 (オリジン)
- 6/26(土) 時間とお金のセミナー (オリジン)

お知らせ

今月号の「今月の言葉」を書いてくださったのは、熊本に住む石川健次先生です。石川先生は、視力障がいがあり、ほとんど目が見えません。それでもこれだけの字を書かれるのです! 本当に素晴らしいですね。先生は、最近出した著書「心に響く字手紙」で「失うことは得ること」と述べています。目が見えなくなってから多くのものを得たというのです。

6月10日(木)~15日(火)に東京の大崎ウエストギャラリー3F(大崎駅西口徒歩1分)で、石川さんの字手紙・絵手紙作品展が、開かれます。10日~13日には、石川さんも会場におられるそうですので、東京方面の方は、是非、行って会われることをお勧めします。人生が豊かになると思いますよ!